平成27年度事務事業評価シート（平成26年度実績）

事務事業コード	030301110	予算コード	01082360	従事人員（人）		投入コスト（千円）		評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	未熟児養育医療給付事業			正規職員数	0.1	国庫支出金	2,156	有効性	A	未熟児養育医療は身体の発育が未熟なまま生まれ、入院を必要とする乳児の医療費を助成し、保護者の負担軽減につながることから、引続き支援が必要である。	
担当課	子育て支援課			嘱託職員数	0	府支出金	1,078				
根拠法令等	法定受託以外の法令 ■法律・政令・省令　■条例・規則　■要綱・要領 母子保健法 泉佐野市養育医療の給付に係る費用の徴収に関する規則 泉佐野市未熟児養育医療給付事業実施要綱			臨時職員数	0	市債		効率性	B		
				歳出（千円）		その他	1,302				
				人件費総額	783	一般財源	1,883	妥当性	B		
						減価償却費	0				
						事業費	5,636	受益者負担	B		
事務事業類型	運営事業	評価区分		フルコスト（千円）			6,419	緊急性	C	事務事業実施内容	
実施手法	市直営			市民1人当りコスト（円）			63			医療費の一部を助成することにより、保護者の負担を軽減して、最良の医療環境の下で未熟児の健全な発育を促すことができた。	
対象				活動指標		H26実績		公的関与	A		
特定の市民		対象数	24名	申請件数			24.0				
出生時体重が2,000g以下または身体の発育が未熟のまま生まれ、入院治								実施主体・委託化	A		
事業の内容											
全国の指定養育医療機関において、出生時体重が2,000g以下または身体の発育が未熟のまま生まれ、入院治療が必要な乳児に対して、その治療に必要な医療費を助成する制度である。								他の事務事業との関連	D		
				成果指標		H26実績		透明性	C		
				給付件数			57.0				
								財政健全化計画	該当なし		
								財政健全化の取組	該当なし		
				コスト指標		H26実績		改革改善プラン達成度	該当なし		
事業の目的				給付1件あたりの事業費			112,614.0				
種々の未熟性があり、家庭保育が困難なため、入院治療を必要とする未熟児に対して、その未熟性がなくなり、健康に成長することを期して行うものである。											